

# 荒川区

町会ってなんだろう?どんな活動しているの?あらぶんち、地区の町会長にお聞きします

第15回

# あらぶんち町会見聞録



町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう!



### 一年を通じて多彩な行事を開催。常に町会員の皆さんに還元したい

若い世代の新しいアイデアも取り入れ、イベントは大好評

## 真土町会 会長 佐藤 武さん



### ●真土(まつち)町会

創立70周年を迎える町会。エリアには約1100世帯あるが、ワンルームマンションも多いため、加入しているのは500弱世帯ほど。就任16年目の佐藤会長のもと、役員それぞれが積極的に活動し、オリジナリティーあふれる行事も多数行っている。

### 真土町会ならではの 名物イベントも多数

文化部、青少年部などには若いメンバーも多く、比較的、年齢も性別もバランスがとれている町会です。若い方の意見も積極的に採用しており、名物イベントとなっているものも多数あります。12月のクリスマスには、サンタクロースなどのふん装をした役員が電飾をつけたリヤカーを引いて練り歩き、お子さんにお菓子の入った大きな長靴をプレゼントしています。恒例となった今では、リヤカーから流れるクリスマスソングが聞こえると、お子さんが表に出て待つてくれています。ステーキ井祭りも好評ですね。いいステーキ肉を仕入れて、炭火で焼いてお渡ししています。大人から子ども

もまで、毎年楽しみにしている人気イベントなんですよ。  
**第一に考えているのは皆さんに還元すること**

このほかにも、8月末に行われる諏方神社の例大祭では、町会内にある真土公園に夜店を出しています。焼きそばなどのほかに、昨年はタピオカドリンクも大人気でした。食事券や日用品が当たるお楽しみ抽選会も毎年盛り上がります。10月には女性部主催のバスハイイク、12月にはもちつき大会も開催。大きい規模の町会ではありませんが、年間の行事はかなり多いのではないのでしょうか。イベントの開催にぴったりな真土公園の存在も、うちの町会の強みですね。いずれも町会員の皆さんへの還元を第一に考えています。

### 子どもたちにも地域に 愛着を持つてもらいたい

一番危惧しているのは、災害が起きたときのこと。町会とし



お子さんにお菓子の入った長靴を配るクリスマスの恒例行事。ボラロイドカメラで撮影した家族写真も、その場でプレゼントしている。



町会員限定で開催しているステーキ井祭り。炭火で焼いた肉が美味しいと、毎年多くの町会員が楽しみにしている。

ては、年に1回、3町会合同で自主避難所開設訓練を実施しています。真土公園の防災倉庫には、2リットルのペットボトルの水を常時1000本、毛布やヘルメットも保管しています。しかし、昨年の台風でこのあたりも冠水の可能性が高まったので、備品を建物の2階にも用意するなど対策を検討しているところ。また、避難場所となっている諏訪台中学校の体育館は地下にあるんですよ。これは対応を考え直そうと、町会からも荒川区に提案しています。  
イベントなどを通じて、町会が1つにまとまるのが目標です。子どもたちにも地域に愛着を持ってもらいたいですね。将来、子どもたちが町会を担う時代になったとき、楽しかったことを思い出せば「自分たちもやるよっ」となるのではないかと。現在の役員の皆さんは、私の目指すところを理解して協力してくれています。これからも町会活動に力を入れていきたいです。



## 小さい規模の町会ながら、 婦人部の活躍などで さまざまな行事を実施

祭りやバス旅行などをきっかけに、町会になじんでもらいたい

### 荒川二丁目東会 会長 志村 博さん

役員は15名くらいなのですがこのうち男性は5名。あとは女性性が頑張ってくれています。春と秋の交通安全運動や夜警なども、大人数であれば大丈夫だろうということ、女性にも回って盛り込んで、一年を通じて独自の行事も行っていきます。新年会やお花見会などの集まりには

**役員半数以上は女性 婦人部独自の行事も盛ん**  
荒川二丁目東会は、町会員が90世帯程度の小さな町会です。道路拡張のため78世帯ほどに減る予定もあり、運営は大変なのが現状です。マンションも2棟ありますが、現在は加入していないので、チラシのポスティングなどで戸別に呼びかけることも考えています。



#### ●荒川二丁目東(あずま)会

荒川区役所のまわりに位置し、面積は広いが世帯数としては小さめの町会。全体としては250世帯だが、マンションもあるため、現在町会に加入しているのは90世帯程度。役員は女性が多く、婦人部も積極的に活動し、町会をけん引している。



通常の消火器よりかなり大きいサイズのものを町会内の3カ所に設置。少人数でも扱いやすい。

30人以上が参加し、親睦を深める機会にもなっています。  
**祭りや避難訓練、バス旅行などを毎年実施**  
主な行事としては、6月最初の土日に素盞雄神社の天王祭が開催されます。祭りに向けて町会員には寄付を募り、返礼として御札と御供え物、お子さん用のお菓子などを差し上げています。今、頭を悩ませているのが、太鼓や神輿を保管している太鼓蔵です。これまでの太鼓蔵が道路拡張に該当したため、町会内にある荒川区役所の自転車置き場の一角に新しく設置する予定なのですが、資金集めが大変。太鼓も神輿も傷んできていますが、その修理までは難しいですね。  
9月には14町会合同で避難訓練を行っています。町会によって、D級ポンプの訓練をしているところもありますが、うちは人数が少ないこともあって、区役所から大型の消火器を3本預かり、昼間でも人のいるところ



毎年、「社会を明るくする運動」に20名ほどで町会として参加。街頭パレードなどを行っている。

へ分けて配置しています。訓練のときには水消火器で使い方を確認しています。  
同じく9月には日帰りのバス旅行も実施。日程は防災訓練のちようど後なので、訓練のときに集まった人にも声をかけて、参加者を募っています。高齢の方が多いので、温泉に行つてゆっくりお風呂や昼食を楽しむことが多いですね。  
**できるだけ多くの方に参加いただくための努力を**  
一年の行事はいろいろありますが、少ない会員数でもできるだけ多くの方に参加いただけるように努力しています。町会員の皆さんには祭りやバス旅行などを通じて町会になじんでもらい、リサイクルやゴミの収集などの活動にも協力していただくようにしていますね。会長としての苦労は特別には感じていませんが、一生懸命頑張ることで皆さんの協力を得て、町会を成り立たせていきたいです。

## 「あらぶんちよくんプランター」でお花を育てよう！ 花の種・プランター一式プレゼント

エコ活動をしている町会・自治会に「あらぶんちよくんプランター」を進呈！ きれいで明るい街づくりのお手伝いをいたします。

### ☆2020年4月現在の「あらぶんちよくんプランター」設置町会(五十音順)

- 大塚四丁目協力会(文京区大塚)
- 表町町会(文京区春日)
- 後楽町会(文京区後楽)
- 神明西部町会(文京区本駒込)
- 第2後楽園アパート自治会(文京区春日)
- 向丘追分町会(文京区向丘)
- 文京区立第9中学校 学校支援地域本部(文京区本駒込)
- 西尾久西町会(荒川区西尾久)



後楽町会(小石川源訪神社)に設置しているプランター



## 子どもたちが参加できる イベントをきっかけに、 若い方にもアピールを

防災広場を中心に、防災訓練や祭りなど多くの会員が集う

### 荒川区大門町会 会長 堀江 吉明さん

一年を通じてさまざまな行事を「防災広場」で行っています。町会内の集まりやすい場所であり、広さも十分なので、防災訓練や3町会合同の盆踊り、子ども向けの「はるまつり」など多くの方で賑わいます。

最近、とくに参加者が増えているのは防災訓練です。荒川区は建物密集地帯で、都内でも危険な地域という認識があります。昨年の大型台風で荒川が危険水位に達したことの影響もあり、皆さんの防災意識が高まってきたと思います。いざというときにしっかり備えるため、6月と11月の年2回実施して、訓練した内容を忘れないように心がけています。

### 防災意識が高まり、 訓練にも多くの方が参加

一年を通じてさまざまな行事を「防災広場」で行っています。町会内の集まりやすい場所であり、広さも十分なので、防災訓練や3町会合同の盆踊り、子ども向けの「はるまつり」など多くの方で賑わいます。



#### ● 荒川区大門町会

マンション3棟を含む、900世帯ほどの住宅が多い地域の町会。町会に加入しているのは約730世帯。以前は「大門町会」という名称だったが、東京や他地域にも同名の町会が多いため、前町会長のときに「荒川区大門町会」に変更した。



防災訓練は年2回。消防署の指導で、放水訓練やバケツリレー、地震体験、AED訓練など、幅広く行っている。

8月は盆踊りに加えて、八幡神社の例大祭も盛り上がりです。町会内に大門睦という神輿の同好会もあるので、毎年、町会神輿と2基を出しています。大門睦は40年ほど前に私が作った会で、今も毎年参加しています。

子どもたちが楽しめる行事を積極的に企画

一昨年から始めたのが「はるまつり」。スーパードールすくいや輪投げなどのゲーム、焼きそばやフランクフルトなどを町会の会員ですべて用意して、子どもたちに遊んでもらっています。昨年は4,500人も集まって大盛況でした。今年も5月に開催する予定です。

何十年と続けているもちつき大会でも、最近は子どもたちのためのコーナーを設けています。240キログラムものもち米を杵と臼で交代しながらつくるので、本当に大変ですが、このイベントも毎年、皆さんにとっても喜ばれています。

「はるまつり」を機会に  
10年後には町会に参加を

以前は、町会の会員に焼きそばを配るイベントを開催していましたが、続けるうちに、一部の方しか来ず、もったいなくて帰る…という感じになってしまつて、それでは意味がないと、「はるまつり」を企画しました。

これまで接点の少なかった若いお父さん、お母さんも来てくれるようになり、座席も用意しているので会話が増えました。気の長い話ですが、10年後にこの人たちが町会の活動に参加してくれるんじゃないかなと期待しています(笑)。

私も町会長になって8年目なので、引き継ぎもそろそろ考えられています。大きな町会ですが、やはり役員は高齢化していて、60代だと若手、というのが現状なので、今後若い方にも参加していただけるようなイベントに力を入れて、町会に興味を持っていただきたいと思います。



イベント開催時には広報担当者がピラを作成。配布したり、掲示板に貼るなど、広く参加を呼びかけている。終了後には様子を撮影した写真をまとめ、記録資料として整理している。

「はるまつり」を機会に  
10年後には町会に参加を

以前は、町会の会員に焼きそばを配るイベントを開催していましたが、続けるうちに、一部の方しか来ず、もったいなくて帰る…という感じになってしまつて、それでは意味がないと、「はるまつり」を企画しました。

これまで接点の少なかった若いお父さん、お母さんも来てくれるようになり、座席も用意しているので会話が増えました。気の長い話ですが、10年後にこの人たちが町会の活動に参加してくれるんじゃないかなと期待しています(笑)。

私も町会長になって8年目なので、引き継ぎもそろそろ考えられています。大きな町会ですが、やはり役員は高齢化していて、60代だと若手、というのが現状なので、今後若い方にも参加していただけるようなイベントに力を入れて、町会に興味を持っていただきたいと思います。

### 「光プラス」体験会開催!ぜひご参加ください

昨年9月に誕生したTCNの新サービス「光プラス」。テレビとネットがひとつになり、みなさまの生活に便利と楽しさをプラスします。4月以降、音声操作やテレビ画面でのネット動画視聴など、「光プラス」の便利な機能を体験できる体験会を定期的に開催いたします。ネット動画視聴を始めたいけれど使いこなせるか心配という方や、まずは体験してみたい方など、ご家族やご友人をお誘い合わせの上、お気軽にお申込みください。

※開催情報は、あらぶんちよ通信や同封チラシ、およびTCNホームページにてご案内いたします。



# あらぶんちよかわら片版

荒川区・文京区・千代田区には地域活性化のために活動されている団体がたくさんあります。そんな活動の一部をご紹介します！

いつでも誰でも気軽にボランティアできるようにサポートします

## 荒川ボランティアセンター

9:00～17:00 (月～土)

荒川区南千住1-13-20 TEL:03-3802-3338 FAX:03-3802-3831



つなぐ

ボランティアについてのご相談や  
地域でのコーディネートを行います！



ひろめる

ボランティア情報誌の発行など  
普及活動を行っています！



まなぶ

サマーボランティアスクールなど  
様々な講座を企画・開催しています！



かさえる

機器やサロンスペース貸出、ボランティア保険、  
地域活動助成金も行っています！

ボランティアのためのオープンスペースです

## あらかわ地域活動サロンふらっと.フラット

13:00～19:00 (月～金)

第1・3水金は 13:00～21:00

荒川区荒川3-49-1 生涯学習センター1階 TEL:03-3891-8571 FAX:03-3891-8572



おしゃべりしながらお茶しながら  
ボランティアの活動場所として  
どうぞお使い下さい



あたたかいコーヒーお淹れします  
皆様からの寄付でまかっています



ボランティアの情報提供や交流のための  
講座やワークショップを行っています

ハーモニカ・バーガマ・英会話など  
ボランティア講師が教えます！  
教えた方も、教わりたい方も  
ご連絡お待ちしております！



荒川区社会福祉協議会  
www.arakawa-shakyo.or.jp